

実践力を身につける エクスマーションのトレーニング

エクスマーションのトレーニングの特徴

エクスマーションでは、新しいことに挑戦するためには、段階をふむことが重要と考えています。それを初心者が本格的な登山にチャレンジするケースと重ね合わせて、説明するとこうなります。



技術の習得も同じような段階をふむことが重要と考えています。「メンバのスキル不足でプロジェクトがうまくいかない」のは、「知識を得る」から、いきなり「本番で実践する」に移行していることが原因の一つといえます。

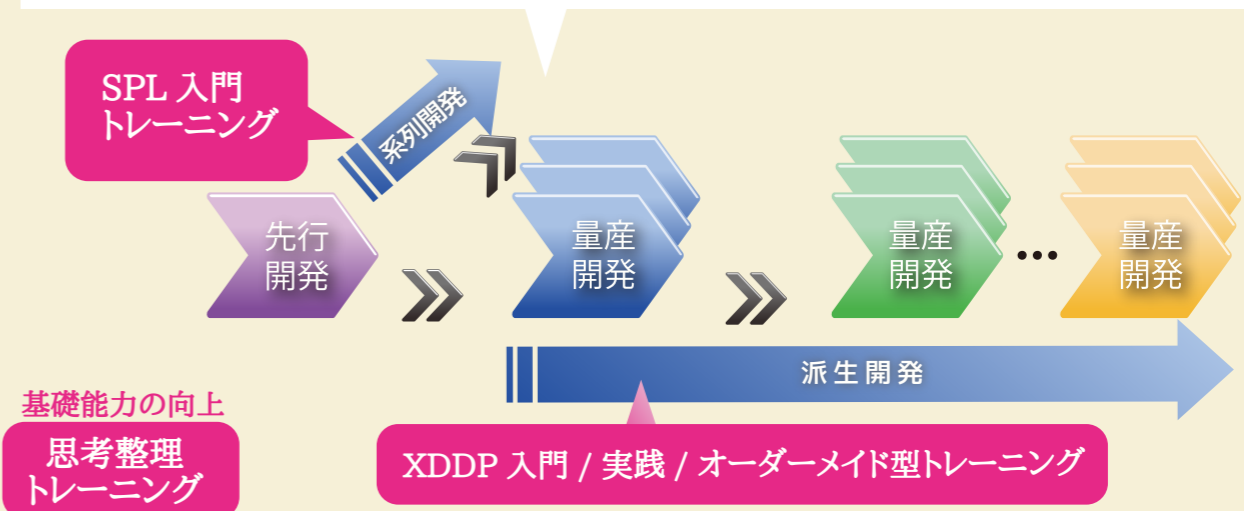
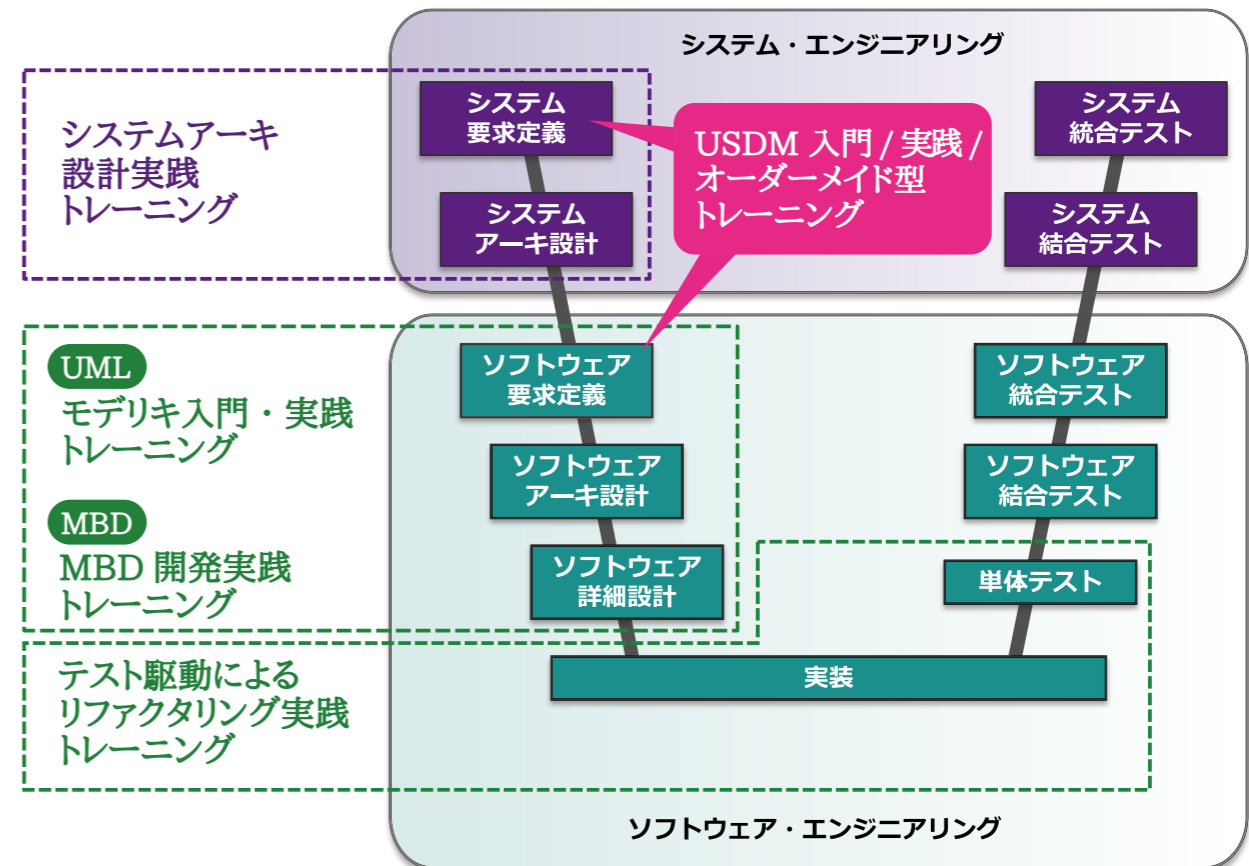
目的・難易度に応じたトレーニングを用意しています

エクスマーションのトレーニングでは、知識の習得・実践スキルの習得といった目的と、難易度に応じたトレーニングを用意しています。



- 入門トレーニング > 主に知識を付けたい人向けのトレーニングです
実務担当者というよりは、関係者や管理職向きです
- 実践トレーニング > 実務担当者が知識～実践力までを一通り向上させるためのトレーニングです
- オーダーメイド型トレーニング > 実践トレーニングを受講後に、実務で活用している人向けのトレーニングです
お客さまの実際の成果物を使って演習を行います

幅広い技術領域をカバーしています



Eureka Live

なるほど！発見！ユーリカ ライブ

エクスマーションのコンサルタントが各技術や事例について熱く語ります。

日時：月1回不定期開催 19:00-20:00
 テーマ：開発者の知りたい事、ソフトウェア関連
 方法：オンライン
 募集：connpassにて実施
 興味のある方は、こちらまでアクセスしてください。
<https://exmotion.connpass.com/>



新しいニーズに応える“オンライン”トレーニング

新型コロナウイルス感染の影響により、教育の機会が減っています。しかし、開発現場の問題は待ったなしの状態であることに、変わりありません。

エクスマーションでは、トレーニングの効果をそのままに、3密の状況を避ける開催方法として、オンライントレーニングの提供を開始しました。

講師・受講者共にオンラインで参加できます

- 研修室に集まる「3密」の状況を起こさないようにします
- 教室を用意する必要がありません

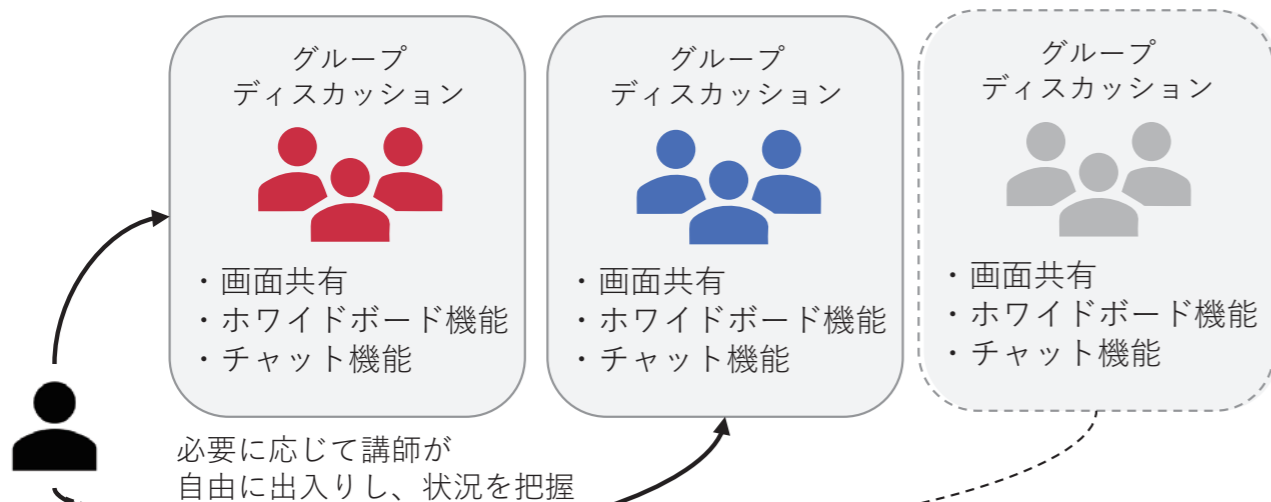
トレーニング効果はオンサイトと変わらず実施できます

- オンラインでも、演習中心を貫き、グループワーク演習とレビューを実現します
- 離れていても、ディスカッションを活性化するためのツールを利用します

複数の拠点からの参加が可能です

- 全国、世界にある、どこかの拠点からも参加できます

【全員での講義・レビュー】



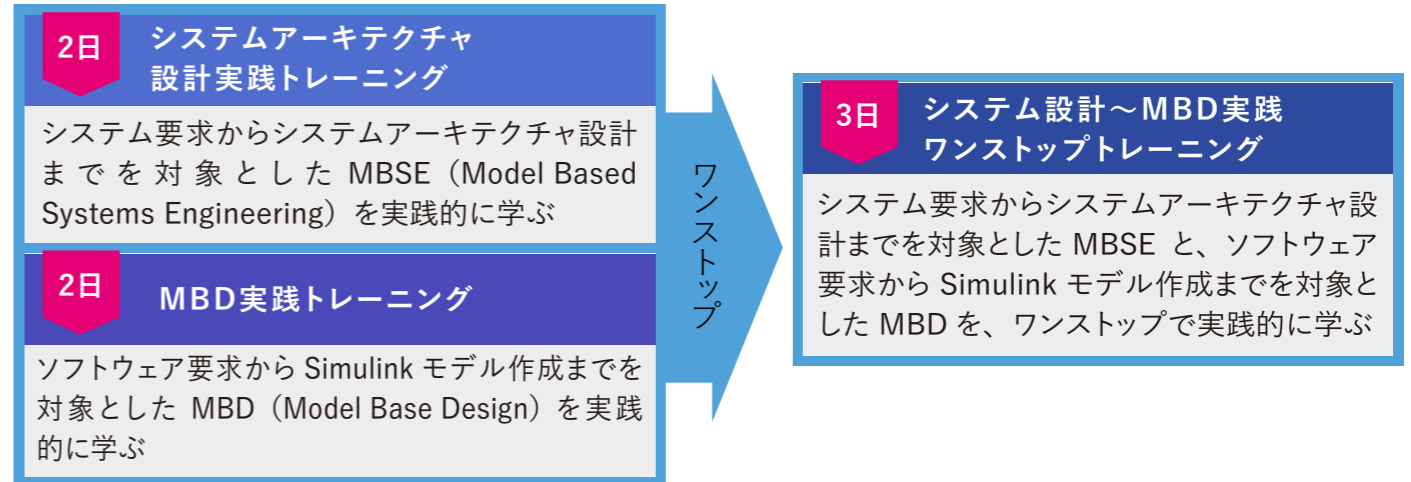
おすすめトレーニング

■ システム設計 MBD 実践ワンストップトレーニング

～ システム要求から Simulink モデルまで一貫した演習課題で学べる実践的トレーニング ～

自動車、自動二輪、飛行機など詳細設計で制御モデル (Simulink) を活用する多くの分野で課題となっているシステム・ソフトウェアの品質向上を狙いとしたトレーニングです。

システム要求から Simulink モデル作成までを一貫した演習課題で実践的に学ぶことができます。



■ USDM/XDDP オーダーメイド型トレーニング

～ 演習問題ではなく開発現場で作成した成果物を使ったオーダーメイド型トレーニング～

本トレーニングは、USDM/XDDP 実践トレーニングの受講経験者を対象とし、各実践トレーニングの受講後、開発現場に適用した際の課題や悩みに応えるためのトレーニングです。各実践トレーニングを受講してから、2～3ヵ月後を目安に受講するのが効果的です。

オーダーメイド型トレーニングでは、実開発で作成した成果物を使って、お客さまそれぞれに合わせた演習を組み立てて、トレーニングを実施します。また、その場で適用における問題や悩みの相談をすることができます。



トレーニング FAQ

- Q** オンラインでも演習はできますか？効果は下がりにませんか？
- A** オンラインでも演習は可能です。オンラインでのコミュニケーションの慣れが必要ですが、オンラインだから効果が下がるという事はありません。
- Q** オンライントレーニングでは、どんな設備が必要ですか？
- A** 良好なインターネット環境、マイク、イヤホンが必須です。オンラインミーティングツールのライセンスは当社が用意します。

開催のご相談・価格のお問い合わせは以下から承ります。

お問い合わせ先
株式会社 エクスマーション
sales@exmotion.co.jp 03-6420-0019

